

キラリ



シリーズ「勉強の仕方を考える」③

テストの返却が始まっているところかとは思いますが、答え合わせで「なんだ、この答え分かったのに。」ということありませんか？ **分かっていたのになぜ答えられなかったのでしょうか。**第3回ではそのことについて考えてみます。

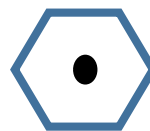
例え話をします。「エンピツ」を見たことがない子どもに右図①のような絵を見せて「これがエンピツというものだよ。」と教えたとして。その子どもに右図②のような図形を見せて、「これは何という文房具ですか？」と質問したときに「エンピツ」と答えられるでしょうか。おそらく答えられないでしょう。なぜなら、この子どもは真横から見たエンピツの姿しか知らないからです。

「知っているのに答えられない。」という状態は、この例え話と同じです。新しい知識を学んだとき、皆さんはある決まった側面からしかその知識を理解していないということです。ですから、**視点を変えて出題されると答えられない**のです。上から見たり下から見たり、様々な方向から見ることで、その知識を「**真に理解**」する（本当のエンピツの姿を知る）ことができるのです。

①



②



では、具体的にはどんな学習をすればよいのでしょうか。「ワーク」の**同じ問題だけ**を何度もくり返し解くという学習は理解の過程で必要ですが、それだけでは十分ではありません。「単元プリント」などは**出版会社を変えて購入**しているので、同じ学習内容を問うにしても、出題の仕方が微妙に異なります。この「**微妙な違い**」が大切なのです。同じ内容でも、違った視点から出題された問題に触れることで**知識の「輪郭(りんかく)」がはっきりしてきます**。ワークが重視される傾向にあります。が、「単元プリント」などにもしっかりと取り組むことが大切です。

10月12日(月)～10月16日(金)の予定

◇10/12(月)～10/16(金)の予定

	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)
朝	7:50以降 読書	7:50以降 読書	7:50以降 読書	7:50以降 読書	7:50以降 読書
1校時	月①	火①	水①	木①	金①
2校時	月②	火②	水②	木②	金②
3校時	月③	火③	水③	木③	金③
4校時	月④	火④	水④	木④	金④
5校時	月⑤	火⑤	水⑤	木⑤	金⑤
6校時		水⑥	水⑥	木⑥	金⑥
	体育着登校 部活なし 完全下校 15:30	体育着登校 完全下校 18:00	制服登校 完全下校 18:00	体育着登校 歯科検診 完全下校 18:00	体育着登校 完全下校 18:00

<合唱練習が始まりました！>

10/30(金)は北郷祭です。今年
は新型コロナウイルスへの対策から、学
年内で合唱発表を行う変則的な開催とさ
せていただきます。

生徒たちは、昼休みと帰りの時間を使
って練習を開始しました。

- 1組 Let's search for Tomorrow
- 2組 いのちの歌
- 3組 怪獣のパラード
- 4組 COSMOS
- 5組 予感
- 6組 カリブ夢の旅
- 7組 旅立ちの時



学年 体育大会

R2,10/1
6時間目

